土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　可部八丁目21地区　外　急傾斜地崩壊対策事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 構造物基礎

ボーリング名	BO-2	**調査位置**	広島県広島市安佐北区大林町			**北緯**	34° 34′ 17.0276″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2022年 3月 17日 ～ 2022年 3月 22日	**東経**	132° 33′ 48.2375″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 138.60m	**角度**	180° 上 90° 下 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
総削孔長	8.00m	**使用機種**		**試錐機**	東邦地下工機　D2-K		
				エンジン	ヤンマー　NFD13	**ポンプ**	東邦地下工機　BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
1	136.80	1.80		礫混じり砂		茶灰	rd2		盛土 2mm～4.5cmの円礫主体。 表層20cmは葉を混入する腐葉土。	
2	134.40	4.20		玉石混じり砂		褐灰	rd3		河床堆積物、崖錐堆積物混在層 コア長10cm程度までの玉石、礫を多く含む砂礫。 礫、玉石は花崗岩、泥岩等雑多で、異地性のものも含まれる。	03/22 3.63
3	133.50	5.10		花崗岩		淡白			軟岩II（CM級） コアは短柱状コアとして採取され、岩片も硬質である。 水平方向の割れ目が数cm～十数cm間隔で入る。	
4	132.20	6.40		花崗岩					軟岩I（CL級） ハシマーで叩くと濁音を呈する。 ハンマー軽打で礫状に崩れる。 深度5.3m～5.4m、深度5.5m～5.6mの間、傾斜60°の割れ目が入り、割れ目周辺は粘土化し、淡緑色に変色している。	
5	130.60	8.00		花崗岩					軟岩II（CM級主体） コアは短柱状コアとして採取され、岩片も硬質である。 深度6.55m～6.85mは、CH級。 深度7.0m～7.2mの間、傾斜60°の割れ目が入り、割れ目周辺は粘土化している。	

標準貫入試験

深度 (m)	N値	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.15	8	2	2	4	8/300		
1.45							
2.15	167	50/90			50/90	90	
2.24							
3.15	42	12	16	14	42/300		
3.45							
4.40	115	33	17/30		50/130	130	
4.13							

深度－N値図　0　10　20　30　40　50

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					3/17
					3/18
					1/19